

サービラーニング UT Austin Program について よくある質問

- 2016/12/21 現在
- 情報は予告なしに変更することがあります。

英語クラスについて

Q. 英語授業は APU 学生だけで受けるのですか？

A. 英語授業は以下の通り、大きく分けて 2 つのパートから構成されています。

集中英語コース (English Language Program – ‘ELP’)	プレースメントテスト結果によって、各個人のレベルに合ったクラスに振り分けられます。UT Austin の ESL は、40 カ国に上る国々から集まった学生が英語学習に取り組んでいます。彼らは、UT Austin の学生、研究者、ビジネスマン、UT 教員や学生の家族等々、様々です。なお、時期によっては学生の出身国や年齢層などが偏ることも考えられます。
APU 特別クラス	APU 学生だけのクラスです。 - Cultural Workshop とそれに関連するフィールドトリップ <u>テーマ例:</u> アメリカ政府 テキサス文化 メキシコの影響 リンドン・ジョンソン元アメリカ大統領 等 <u>フィールドトリップ例:</u> テキサス州会議事堂 Texas State History Museum Lyndon Baines Johnson Presidential Library Mexican American Cultural Center 等 - English for Professionals Program ビジネス現場で使われる英語、プレゼンテーション・スキル、アメリカのビジネス習慣等について学ぶ



Q. 集中英語レベルはいくつに分かれているのですか？

A. 以下7つのレベルに分かれています。7つのレベルは「The Common European Framework of Reference (CEFR)」を基にしています。

Level	English Language Program Levels	CEFR
1	Beginning: A student at this level can communicate on topics such as personal interests, daily routine, family, and likes/dislikes using words, phrases, and short sentences.	A1
2	High Beginning: A student at this level can initiate and maintain communication on topics related to daily life and can provide information in phrases, simple sentences, and short compound sentences.	A2
3	Low Intermediate: A student at this level can communicate on familiar topics and provide information with some success. Uses a limited range of vocabulary and structures.	A2+
4	Mid Intermediate: A student at this level can express and support opinion and can handle a variety of uncomplicated communicative tasks with moderate success.	B1
5	High Intermediate: A student at this level can handle a variety of communicative tasks with success, although errors may be evident.	B1+
6	Low Advanced: A student at this level can understand the main ideas of complex text on both concrete and abstract topics. Can communicate effectively in a variety of contexts and if miscommunication occurs, can repair them.	B2
7	Advanced: A student at this level can handle a variety of communicative tasks with ease and confidence. Can almost always be understood with little effort by the general public.	B2+

Q. 集中英語クラスはどのような授業内容ですか？

A. UT Austin ESL が提供する集中英語コース(ELP)は、通常、Listening/Speaking、Writing、Grammar、Reading/Discussion から構成されています。 サービスラーニング UT Austin プログラム参加者は、Listening/Speaking、Writing クラスに参加して学習に取り組みます。

Q. 1クラスは何人くらいですか？

A. 11-13名です。



Q. 英語学習プログラム、及び英語学習に関連する時間はどのくらいありますか？

A. 以下の通りです。

項目	いつ	時間数
Cultural Workshop / Field trips	1 週目	Cultural Workshop 2 時間/日 Field trips 3 時間/日
集中英語クラス (ELP)	3 週目～	3 時間/日 (月、水、金)
English for Professional	3 週目～	1.5 時間/日 (月、水)
(備考) 正規授業の聴講	3 週目～	1.5 時間/日 (火、木)

エクスターンシップについて

Q. エクスターンシップとはなんですか？

A. 企業、NGO 等での職場体験プログラム。組織内の実務を体験・見聞することで、自らの将来像をより具体的に考えるきっかけとし、残りの学生生活で獲得すべき目標について明確にしていく。日本ではこのようなプログラムを「インターンシップ」と呼ぶのが一般的だが、アメリカでは卒業前後、仕事に就く前に行う職場体験を「インターンシップ」、大学在学中に行うものを「エクスターンシップ」と呼び区別している。なお、エクスターンシップでは報酬は支給されない。

Q. どのような会社/組織でエクスターンシップをするのですか？

A. UT Austin は学生数 51,000 人を超える全米でも 5 位の規模を誇る大学です。学内には 13 の学部、7 つの博物館、17 の図書館があり、エクスターンシップは、主にそれら大学内オフィス、博物館の他、大学近郊の NGO、地元企業などで行われます。マッチングは、各学生の関心(学部、業種、業務、将来のビジョン等)を考慮しながら、現地到着後に現地コーディネーターと面談を行った上で決定していきます。但し、本プログラムの目的は、あくまでも就業体験全般を推進するものであり、必ずしも希望の業種や業務内容での実習を約束するものではありません。その点を理解した上で申請してください。

Q. エクスターンシップ先はいつ頃決まるのですか？

A. 米国到着後に決定します。

Q. エクスターンシップ実習の頻度・時間数はどれくらいですか？

B. エクスターンシップは、APU での事前授業～UT Austin での実習、及び振り返り授業～APU で帰国後に行われる事後授業という流れで行われます。それぞれの時間数は以下の通りです。

項目	時間数
APU での事前授業	4～5 コマ
UT Austin での実習/振り返り授業	実習: 約 4 時間/日 (火、木 ⇒ 計 96 時間) 振り返り授業: 1.5 時間 (金) ⇒ 計 18 時間
APU での事後授業	4～5 コマ

Q. エクスターンシップ実習の振り返り授業とはどんなことをするのですか?

A. エクスターンシップ実習が開始したら、週に1度、実習の振り返り授業を行います。授業では、1週間で経験した内容を振り返り、それらの経験がどのような影響を与えたかについて考えます。また、設定した目標に対する達成度や、キャリアに対する考え方/意識の変化についても考えます。授業では、また、振り返りジャーナル(デジタル)を作成する他、チーム・ビルディングのエクササイズ、自らの意見や考えを伝えるためのスキル、職場で必要となるボキャブラリーの習得等も行います。

UT Austin での生活について

Q. どのような宿泊施設に滞在しますか?

A. UT Austin キャンパス内、またはキャンパス近くの寮に滞在します。一つの部屋を2人(同性)でシェアする共同生活。ドミトリーから大学間の移動は徒歩、若しくは UT 内のシャトルバスを利用します。(シェアメイトの中にはネイティブスピーカーでない学生が含まれることがあります。)

Q. 生活費はどれくらいかかりますか?

A. だいたい200-300ドル位/月です。
但し、個人によって異なります。



(イメージ写真)



APU での履修・履修登録について

Q. 2017年春semester、秋semesterの科目履修について教えてください。

A. 2017年8月12日~11月23日(予定)が留学期間となります。本プログラムに参加した場合の2017年度 APU にて科目履修が可能な時期を以下の通り示しています。

2017年春semester	semester開講科目	履修可能
	第1クォーター	履修可能
	第2クォーター	履修可能
	夏セッション	履修可能
2017年秋semester	semester開講科目	履修できません
	第1クォーター	履修できません
	第2クォーター	履修可能
	冬セッション	履修可能

Q. 2017年秋セメ第2クオータの履修登録はどのようにして行いますか？

A. アメリカでの実習中、各自、APU履修登録ウェブサイトから登録してください。(2017年9月の所定期間)

Q. 2017年秋セメ第2クオーターの履修登録は何単位まで登録できますか？

A. 各セメで定められた、履修登録上限単位数分登録することができます。

	2017年秋セメ (1Q) 最大修得単位数	2017年秋セメ (2Q、冬セッション) 最大修得単位数	UTプログラム 修得単位数	取得可能 単位数(最大)
申請時2セメ	20	20	8	48
申請時3セメ	20	20	8	48
申請時4セメ	20	20	8	48
申請時5セメ	20	24	8	52

Q. 専門演習の履修について

A. 第5～7セメスター時にプログラムに参加する場合、専門演習を履修することは出来ません。但し、履修を希望する場合は、専門演習科目登録期間中(2017年6月下旬頃)に申請しておいてください。本プログラムの受講が決定した際、大学が専門演習科目の登録を削除します。

他のアクティブラーニング・プログラムとの併願について

Q. 応募したいアクティブラーニング・プログラムが複数あります。(海外交換留学、GCP等)どのプログラムに参加するのが良いか決めることができません。

A. 自分自身が達成したいこと、各人の目標、回生等によって選択すべきプログラムは異なります。Student Exchange Adviser(SEA)やアカデミック・オフィス、キャリア・オフィスで相談するなどして、留学を通して獲得したいものや、自分は何を学びたいのか等、検討してみましょう。

Q. 2017秋派遣の海外交換留学やGCPプログラムとの併願はできますか？

A. 併願は可能です。但し、UTプログラムに合格し、当該プログラムへの参加を決めた場合は、海外交換留学、GCPプログラムに参加することはできません。一方、海外交換留学とGCPの両方に合格し、両方への参加を希望する場合、両方のプログラムに参加することが可能です。

その他

Q. 英語クラス、エクスターンシップ科目以外の科目を現地で履修することはできますか？

A. はい。UT Austinの正規授業を聴講することができます。(1科目のみ。火、木、各1.5時間)聴講できるのは、学生の専攻又は専門分野に関連する科目です。但し、この聴講による単位付与は、APU、UT Austinともにありません。

Q. パスポートの期限が近く切れてしまいます。オンライン申請時にパスポートの有効期限を書く必要があるようですが、どうすればいいですか？

A. オンライン申請時に、切り替えが必要な場合は更新完了時期を等欄が表示されますので、記入してください。

Q. 早期卒業プログラム学生はサービ斯拉ーニング・プログラムに申請できますか？

A. 別途相談に応じます。アカデミック・オフィスまでお越しください。

Q. 授業以外にどのようなアクティビティに取り組むことができますか？

A. ● **UT Austin 正規授業の聴講**

上述の通り、UT Austin で正規授業の聴講が可能です。

● **Weekend Excursions**

土曜日になると、テキサス州の様々な都市を訪問するエクスカージョンが開催されます。エクスカージョンでの文化体験を通して、テキサスの歴史をより深く、多面的に知ることができるでしょう。訪問先は、時期によって変わることがありますが、San Antonio、Houston、Texas Hill CountryにあるDude Ranchなどが挙げられます。参加するには、各自希望のプログラムに申込みをして参加料金を支払ってください。

● **課外活動 (Extra Curricular Activities)**

ESLでは2カ月に1度のペース課外活動を実施しています。また、UTキャンパスにおいても、セメスターを通して、アート・エキジビション、講演、コンサート、ダンス、演劇、映画上映等の文化イベントが頻繁に行われます。イベントの多くは無料で、学生は興味があるものに自由に参加することができます。プログラムの開催スケジュールはソーシャルメディア等を通じて案内があります。

* その他質問がありましたら、アカデミック・オフィス サービスラーニング・プログラム担当までお問い合わせください。

